

しった会事業計画書

2025.03.26

しった会 会長 土井将司

2025 年度事業計画実施状況（事業年度：2025 年 4 月～2026 年 3 月）

1. 団体設立趣旨

しった会については、1966 年建築学科として卒業生を送りだした年に発足しました。当時は建築学科卒業生による、産・官・学の連携による就職斡旋・相談、再就職支援、現場見学会、有名建築物見学、設計コンペ参加グループ支援、インターシップやその他、学生の成長そして卒業生並びに母校の発展に寄与することを目的に設立した建築学科卒業生の同窓会としてスタートしました。

設立から 60 年近く経ち、当初の工学部建築学科卒業の同窓生だけでなく、現在は大学の学科再編に合わせて、学科名にこだわらず、広く建築関係で働く卒業生、建築士取得を目指す卒業生を対象とした千葉工業大学唯一の「**建築系の同窓会**」となっています。

現在の本会の活動は主に以下の 3 点を柱に実施しています。

1. 学生との関わりとして、就職相談、業界説明、進路相談、就職後相談、職場見学会。
2. 大学(研究室)との関わりとして、CAD 実技演習、研究室支援、現場見学会。
3. 同窓生同士とのかかわりとして、同窓としての立てのつながりを重視した懇親会、転職相談、同業他社間の情報共有の場の提供。

- ① 学生との関わりで、就職相談をおこなってまいりましたが、インターネットの普及により、多くの情報を瞬時に入手できる環境であることや大学のカリキュラム(キャリアデザイン)を通して学生自身が企業を選考することができる状況であることから、同窓会がおこなう就職相談に学生が集まらない状況がありました。しかし、就職後思っていた職場環境との違いから離職してしまうなど、学生の理想と現実の違いなどが課題に挙げられることに問題意識をもっており、今後は企業見学会(インターシップとの差別化)や事業内容による各企業の業務内容の違い、企業間の違い、勤めてから 2～3 年の就職後相談会(ミスマッチ)の開催も検討しています。
- ② 大学(研修室)との関わりや同窓生同士との関わりについての活動を含めた今後の活動については、現在調整中であり、開催については 2～3 年かけて実施して予定。

2. 団体の役員構成名簿

会長：土井 将司(H12) 名誉顧問：長内 軍司(S42) 木戸 恒夫(S42)
副会長：森本 泰弘(H18) 顧問：新井 勲 (S54)
副会長：瓦井 嶺奈(R 3)
副会長兼事務局：雨宮 幸藏 (S55)

幹事長：鎌田元弘(S55)
学内幹事：大嶋辰夫(H 1) 学内幹事：藤木竜也(H 15)
学内幹事：磯野 綾 (H16) 学外幹事：宮本高志(S 42)
学外幹事：小林義和(S 48) 学外幹事：野生司義光(S 48)
学外幹事：山田晃正(S 56) 学外幹事：広瀬直樹(H 10)

以上、2025.07.19(土)臨時幹事会で確認。

3. 2025 年度事業計画（2025 年 4 月～2026 年 3 月）

(1) 建築サロン活動(卒業生と学生との交流)

2025 年は
4 月 23 日(水)、5 月 21 日(水)、
6 月 18 日(水)、7 月 9 日(水) 17:00～19:00 に実施。

同窓会談話室にて学生の各種相談に対応(進路相談、就職相談、各種企業の事業内容確認、建築士や施工管理技士など資格取得(特に現場経験のない建築施工)の勉強法などについての相談・質問。

⇒参加学生：建築学科、都市環境工学科、デザイン科学課の学生
4 月：3 年生 8 名、5 月：3 年生 16 名、4 年生 2 名、
6 月：3 年生 12 名、7 月：3 年生 3 名。延べ 41 名の学生が参加。

建築サロンメンバー

1. コンサルタント:森本泰弘
2. 都市計画:小林義和
3. 営業:新井勲
4. 設計(意匠):野生司義光、道村賢治、中野正也、山田晃正
5. 設計(構造):太田葉子
6. 設計(設備):西川俊也
7. 設計(生産設計):新井勲
8. 施工(現場):雨宮幸藏、河合弘泰、大津智紀
9. 施工(安全):土井将司
10. 施工(設備)春原功志
11. 住宅:広瀬直樹、山田英雄
12. リニューアル:雨宮幸藏、山田英雄(H8)
13. 建物管理:瓦井嶺奈



- (2) 工場現場見学・工場見学・有名建築物見学
建築工事の現場や建築材料の工場見学、有名な建築物の見学
(学外活動については保険適用で学生課に届け出る)
実施予定回数＝1回(現場見学1回又は建物見学1回)

⇒学生へのアプローチ、教授・学科長へのアプローチがうまくできず
未実施のまま終わる予定。

- (3) 建築学科向け : したた会設計賞 学外設計コンペへの支援を強化
都市環境工学科: したた会都市環境賞
⇒12月～3月実施予定。

- (4) インターシップ、体験アルバイトの受け入れ企業の紹介

8月～9月
株式会社クリマテック、
株式会社熊谷組、
株式会社 sai 総合企画
三井住友建設(株)
山田建築事務所、他で実施

(5) Auto CAD の体験実習

⇒8月27日 株式会社 sai 総合企画にて CAD 研修 6名参加



4. 会員向け

- (1) 総会・親睦会の開催:2025 年 11 月 22 日(土)12 時～15 時
津田沼校舎 1 号館 20 階展望室にて開催
⇒本日開催
- (2) 幹事会 実施予定 5 回/年(7 月、9 月、10 月、12 月、3 月)
2025 年 3 月 26 日、7 月 26 日、9 月 24 日 実施
- (3) CIT 会 HP 開設
⇒大学同窓会の HP に開設を依頼中 (2027 年度 開設予定)
- (4) 卒業生採用支援、OB・OG 懇談会補助作業
⇒検討中
- (5) 離職者の再就職支援
⇒検討中
- (6) 関西しった会支援
⇒ 2026 年 2 月 6 日関西しった会会議に出席

2025年度収支報告(2025年 3 月末現在)

令和7(2025)年度 収支現状報告 (2026.3.31現在)				
(自:令和6年4月1日～至:令和7年3月31日)				
項目	予算	決算	差額	備考
I. 収支の部				
1) 昨年度末残金	334,530	334,530	0	2025年3月31日通帳残金
2) 大学同窓会支援金	400,000	400,000	0	2025年度大学同窓会支援金
3) 寄付	0	0	0	
4) その他	0	0	0	
当期収入合計 (A)	734,530	734,530	0	
II. 支出の部				
1) 建築サロン活動	248,000	252,671	▲4,671	①茶菓子代他学生との懇親会30,000円/回×4回=120,000円 ②交通費(往復2,000円/名)×16名×4回 合計128,000円
2) 現場見学会	50,000	50,000	0	保険・交通費他、5,000円×10名×1回=50,000円
3) 表彰	40,000	40,000	0	しった会設計賞 しった会都市環境賞 各20,000円
4) 学生支援	20,000	20,000	0	学外設計コンペの支援
5) CAD研修	40,000	40,000	0	8月27日 株式会社sai総合企画 CAD研修実施 交通費(1,000円×10名=10,000円+ 雑費3,000円)×9回=117,000円
6) 幹事会及び雑費	117,000	117,000	0	来賓・学生参加補助金7,000円×14名=98,000円
7) 総会・懇親会費	98,000	98,000	0	総会参加交通費補助
8) 関西しった会補助金	40,000	20,000	20,000	顧問・会長関西しった会会議参加費
9) 関西しった会参加費	80,000	80,000	0	
当期支出合計 (B)	733,000	717,671	15,329	
当期支出合計 (A-B)	1,530	16,859		

建築系同窓会(した会)総会・懇親会

期 日 令和7年11月22日(土)
会 場 津田沼校舎1号館20階ホール

12時～ 総会開始
13時～ 懇親会

総 会 議 案

1. 会長挨拶
2. した会会則変更
3. 令和7年度事業報告
4. 令和7年度収支決算報告
5. 令和8年度役員の紹介
6. 令和8年度事業計画(案)
7. 令和8年度予算(案)
8. 特別講演 対談

懇親会 式次第

1. 写真撮影
2. 来賓紹介
3. 乾杯
4. 歓談
5. 挨拶
6. 中締め

令和7(2025)年度

総 会 資 料

令和7年11月22日(土)

千葉工業大学しった会

した会会則変更比較表

改正案	現行
した会会則	した会会則
第1条 (名称) 本会はした会と称する。	第1条 (名称) 本会はした会と称する
第2条 (目的) 本会は会員相互の親睦を図り、併せて後輩の支援と母校の発展に協力する。	第2条 (目的) 本会は会員相互の親睦を図り、併せて後輩の支援と母校の発展に協力する。
第3条 (活動) 本会は、前条の目的を達成するために次のような活動をおこなう。 1. 会員の親睦 2. 建築に関する本学学生への支援活動	第3条 (活動) 本会は、前条の目的を達成するために次のような活動をおこなう。 1. 会員の親睦 2. 建築に関する本学学生への支援活動
第4条 (事務局) 本会はその活動を行うための事務局を <u>した会役員で構成した組織内に置く。</u>	第4条 (事務局) 本会はその活動を行うための事務局を千葉工業大学同窓会事務局内に置く。
第5条 (会員) 本会は次の会員で組織する。 1. 正会員 : 千葉工業大学 建築学科・建築都市環境学科・都市環境工学科、デザイン科学科の学科及び大学院卒業生。 2. 特別会員 : 千葉工業大学 建築学科・建築都市環境学科・都市環境工学科、デザイン科学科の現及び旧教員。 3. 賛助会員 : 上記会員以外で本会の目的に賛同し協力する者で会長が承認したもの。 4. <u>登録正会員 : 上記1、2、3の内、総会等の出席が可能な会員として名簿登録し、連絡先の明確な会員。</u>	第5条 (会員) 本会は次の会員で組織する。 1. 正会員 : 千葉工業大学 建築学科・建築都市環境学科・都市環境工学科、デザイン科学科の学科及び大学院卒業生。 2. 特別会員 : 千葉工業大学 建築学科・建築都市環境学科・都市環境工学科、デザイン科学科の現及び旧教員。 3. 賛助会員 : 上記会員以外で本会の目的に賛同し協力する者で会長が承認したもの。
第6条 (役員) 本会は次の役員を置く。 会長1名、副会長3名以内、顧問、幹事長、幹事10～15名程度、監査1名、事務局(会計他)若干名。	第6条 (役員) 本会は次の役員を置く。 会長1名、副会長2名、顧問、幹事10～15名程度、監査1名、事務局若干名。
第7条 (役員の選出) 会長、副会長、幹事長、幹事、監査、事務局(会計他)の選出は、立候補及び会員からの推薦の中から幹事会で選出し、総会で承認する。顧問は会長、副会長の経験者及び特に功績のあった方で会長が承認した人とする。	第7条 (役員の選出) 会長、副会長、幹事長、幹事、会計、監査の選出は、立候補及び会員からの推薦の中から幹事会で選出し、総会で承認する。顧問は会長、副会長の経験者及び特に功績のあった方で会長が承認した人とする。
第8条 (各学年連絡係の選出) 各学年の年次卒業生は、本会との連絡係2名を選出し会長に届出る。	第8条 (各学年連絡係の選出) 各学年の年次卒業生は、本会との連絡係2名を選出し会長に届出る。
第9条 (各学年連絡係の役割) 各学年連絡係は本会総会の開催などに協力することで伝統継続を図る。	第9条 (各学年連絡係の役割) 各学年連絡係は本会総会の開催などに協力することで伝統継続を図る。
第10条 (役員の任期) 会長、副会長、幹事長、幹事、会計、監査の任期は3年とする。ただし、再任は妨げない。	第10条 (役員の任期) 会長、副会長、幹事長、幹事、会計、監査の任期は3年とする。ただし、再任は妨げない。
第11条 (総会) 総会は本会の最高議決機関とする。その総会は <u>登録正会員で構成する。</u>	第11条 (総会) 総会は本会の最高議決機関とする。その総会は正会員で構成する。
第12条 (総会の開催) 定期総会は原則として毎年開催する。他の会長、副会長が必要と認めた時は臨時総会として開催する。	第12条 (総会の開催) 定期総会は原則として3年毎に1回開催する。他の会長、副会長が必要と認めた時は臨時総会として開催する。
第13条 (開催の成立) 総会の成立は、出席役員が誠意をもって総会が成立したと判断した場合とする。	第13条 (開催の成立) 総会の成立は、出席役員が誠意をもって総会が成立したと判断した場合とする。
第14条 (幹事会の招集) 幹事会は会長又は幹事長が招集する。	第14条 (幹事会の招集) 幹事会は会長又は幹事長が招集する。
第15条 (総会及び幹事会の決議) 総会及び幹事会の決議は、 <u>登録正会員の過半数の賛成によって成立する。</u>	第15条 (総会及び幹事会の決議) 総会及び幹事会の決議は、出席正会員の過半数の賛成によって成立する。
第16条 (財源) 本会の財源は、 <u>認定団体行事援助費、寄付金及び懇親会費残金、</u> その他の収入をもって充てる。	第16条 (財源) 本会の財源は、寄付金及び懇親会費残金、その他の収入をもって充てる。
第17条 (会計年度) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。	第17条 (会計年度) 本会の会計年度は毎年1月1日に始まり同年12月31日に終わる。
第18条 (会計監査) 会計監査は毎年会計年度終了後に行い、結果を本会総会・大学同窓会に報告する。	第18条 (会計監査) 会計監査は毎年会計年度終了後に行い、結果を総会に報告する。
第19条 (会則の改定) 本会則の改定は幹事会で審議し、総会の承認により成立する。	第19条 (会則の改定) 本会則の改定は幹事会で審議し、総会の承認により成立する。
第20条 (発効) この会則の発効は2025年11月22日とする。	第20条 (発効) この会則の発効は2020年2月7日とする。



2025年度 しった会 総会・懇親会

令和 8(2026)年度事業計画

(事業年度:2026 年 4 月～2027 年 3 月)

令和 7 年 11 月 22 日(土)

千葉工業大学しった会

~

2026 年度事業計画(案)(事業年度:2026 年 4 月～2027 年 3 月)

1. 団体設立趣旨

しった会については、1966 年建築学科として卒業生を送りだした年に発足しました。当時は建築学科卒業生による、産・官・学の連携による就職斡旋・相談、再就職支援、現場見学会、有名建築物見学、設計コンペ参加グループ支援、インターシップやその他、学生の成長そして卒業生並びに母校の発展に寄与することを目的に設立した建築学科卒業生の同窓会としてスタートしました。

設立から 60 年近く経ち、当初の工学部建築学科卒業の同窓生だけでなく、現在は大学の学科再編に合わせて、学科名にこだわらず、広く建築関係で働く卒業生、建築士取得を目指す卒業生を対象とした千葉工業大学唯一の「**建築系の同窓会**」となっています。

昨年同様、本会の活動は主に以下の 3 点を柱に実施します。

1. 学生との関わりとして、就職相談、業界説明、進路相談、就職後相談、職場見学会。
2. 大学(研究室)との関わりとして、CAD 実技演習、研究室支援、現場見学会。
3. 同窓生同士とのかかわりとして、同窓としての立てのつながりを重視した懇親会、転職相談、同業他社間の情報共有の場の提供。

- ① 学生との関わりで、就職相談は、インターネットの普及で多くの情報を瞬時に入手できる環境であることや大学のカリキュラム(キャリアデザイン)を通して学生自身が企業を選考することができる状況であることから、同窓会としてできる就職相談としては、就職後思っていた職場環境との違いから離職してしまうこと(ミスマッチ)のないように、理想と現実の違いや業種別の仕事内容を具体的にアドバイスをして、選択肢を多く提供できるようにする。

学生の課題に挙げられることに問題意識をもってアドバイスできる OB・OG の参加、サロンメンバーを増やしていきたい。

- ② 大学(研究室)との関わりや同窓生との関わりについては、現役教授の卒業生(若い同窓生)を中心に同窓会の連携を充実させることに挑戦する。
昭和、平成、令和それぞれのグルーピングでの同窓のまとめ方も検討する。

2. 団体の構成名簿〈2025年度メンバーでの2年目を旨す〉

会長：土井 将司(H12)

副会長:福田 弘幸(S62) 名誉顧問:長内 軍司(S42) 木戸 恒夫(S42)

副会長:森本 泰弘(H18) 顧問：新井 勲 (S54)

副会長:瓦井 嶺奈(R 3)

事務局:雨宮 幸藏 (S55)

幹事長:鎌田元弘(S55)

学内幹事:大嶋辰夫(H 1) 学内幹事:藤木竜也(H 15)

学内幹事:磯野 綾(H16) 学外幹事:宮本高志(S 42)

学外幹事:小林義和(S 48) 学外幹事:野生司義光(S 48)

学外幹事:山田晃正(S 56) 学外幹事:広瀬直樹(H 10)

3. 2026 年度事業計画(2026 年 4 月～2027 年 3 月)

(1) 建築サロン活動(卒業生と学生との交流)

昨年は、水曜日のサロンとしたため、設計の授業が18時までである日のサロン開催であった。その反省から今年度は授業が17時で終わる木曜日として、以下の日程とした。

2026 年は

4 月 23 日(木)、5 月 21 日(木)、

6 月 18 日(木)、7 月 9 日(木) 17:00～19:00 に実施。

同窓会談話室にて、学生の各種相談に対応（進路相談、就職相談、各種企業の事業内容確認、建築士や施工管理技士など資格取得（特に現場経験のない建築施工）の勉強法などについて、昨年も相談が多くあったので、そうした相談に対応できる OB・OG の多数の協力を求めている。建築サロンメンバーとして、特に若い OB・OG の参加・協力を求めている。

参加学生は、建築学科、都市環境工学科、デザイン科学科の 3 年生を中心に 5～10 名/回の参加を予定。

建築サロンメンバー

1. コンサルタント:森本泰弘
2. 都市計画:小林義和
3. 営業:新井勲
4. 設計(意匠):野生司義光、道村賢治、中野正也、山田晃正
5. 設計(構造):太田葉子
6. 設計(設備):西川俊也
7. 設計(生産設計):新井勲
8. 施工(現場):雨宮幸藏、河合弘泰、大津智紀
9. 施工(安全):土井将司
10. 施工(設備)春原功志
11. 住宅:広瀬直樹
12. リニューアル:雨宮幸藏、山田英雄(H8)
13. 建物管理:瓦井嶺奈

(2)現場見学・有名建築物見学

建築工事の現場や建築材料・メーカーの工場見学、有名な建築物の見学
(学外活動については保険適用で学生課に届け出る)
実施予定回数＝2回(現場見学1回、建物見学1回)
2026年8月、9月予定。

(3) 建築学科向け：しった会設計賞 学外設計コンペへの支援を強化 都市環境工学科：しった会都市環境賞 2026年2月、3月予定。

(4) インターシップ、体験アルバイトの受け入れ企業の紹介 OB・OGの勤めている企業情報を早期にあつめ、サロンで展開。 2026年4月、5月、6月予定

(5) Auto CADの体験実習 2026年8月、9月予定。

(6) 会員向け

- (i) 総会・親睦会の開催:2026 年 11 月7日(土)午後～ 詳細は
今後決定。

総会場所は確認中、津田沼校舎 1 号館 20 階展望室にて懇親会開催
総会時に講演も企画する。

講演については、講演者、時間帯の検討を早急におこない、現役学生の
講演会参加も促す。総会時間については検討が必要。

- (ii) CIT 会 HP 開設 大学同窓会 HP に連携、2026年度中に開設。

- (iii) 幹事会 実施予定

8 回/年(4月、5 月、6 月、7 月、9 月、10 月、3月)

前半はサロンと同一日として、後半も行事とできるだけ合わせることを
検討する。幹事 OB・OG の負担軽減を図る。

- (iv) 卒業生採用支援、離職者の再就職支援、OB・OG 懇談会補助作業
今後の検討が必要幹事会で何ができるか検討していく。

- (v) 関西した会支援と連携強化
幹事会での検討事項。

2026年度しった会活動予算		
		2026.3.31
収支	金額	
収入総額	416,859	大学同窓会からの2026年度しった会活動援助費400,000円 + 残金16,859円(2026年3月末時点)
支出	456,000	
差引	-39,141	寄付金で対応していきたい。
しった会 経費2025年4月~2026年3月(中間報告)		
科目	予算	備考
1.建築サロン活動	248,000	①茶菓子代他学生との懇親30,000円/回×4回=120,000 ②交通費(往復2,000円/人)×16名×4回 合計128,000円
2.現場見学会	50,000	保険・交通費他5,000円×10人×1回=50,000円
3.表彰	40,000	しった会 設計賞、しった会 都市環境賞 各20,000円(2月、3月予定)
4.学生支援	20,000	学外設計コンペの支援(2月予定)
5.CAD研修	40,000	8月27日 株式会社sai総合企画 CAD研修実施
6.幹事会及び雑費	18,000	交通費(1,000円×10人×3回)+雑費(3,000円×3回)=18,000円 建築サロン活動日と兼ねることで圧縮。
7.総会・懇親会費	0	2026年11月7日の懇親会費用については、今年10月のCITサービス価格改定から参加費を上げるか、品数等を減らすか、又は寄付の状況によっても検討が必要。
8.関西しった会補助費	40,000	総会参加交通費補助
9.講演会謝礼	0	
合計	456,000	